

別表2-1(第5条第1項及び第12条第1項第2号関連)

専門教育科目

共通専門科目

科目区分	科目名	単位	授業 方法	1単 位時 間数	標準学年別単位数				選択 必修	必修				
					1		2				3		4	
					前	後	前	後			前	後	前	後
数学領域	基礎微積分学	2	講義	15	2						○			
	基礎微積分学演習	1	演習	30	1						○			
	基礎線形代数学	2	講義	15	2						○			
	基礎線形代数学演習	1	演習	30	1						○			
	微積分学	2	講義	15		2								
	微積分学演習	1	演習	30		1								
	線形代数学	2	講義	15		2								
物理学領域	線形代数学演習	1	演習	30		1								
	基礎物理学	2	講義	15	2						○			
	波動・電磁気学	2	講義	15				2						
	量子物理学	2	講義	15				2						
化学領域	熱統計物理学	2	講義	15				2						
	基礎化学	2	講義	15		2								
データ科学 領域	プログラミング	2	講義	15		2					○			
	確率・統計	2	講義	15	2						○			
	データ解析	2	講義	15			2				○			
光工学領域	光科学入門	2	講義	15		2				○				
生命人間 情報科学領 域	生命人間科学	1	講義	15	1						○			
	感性科学入門	1	講義	15	1						○			
	共創コーティング	2	講義	15				2						
	応用化学入門	1	講義	15	(1)(1) (注7)									
	機械システム工学入門	1	講義	15	(1)(1) (注7)									
	情報電子オプティクス・電気系入門	1	講義	15	(1)(1) (注7)									
	情報電子オプティクス・情報系入門	1	講義	15	(1)(1) (注7)									
デザイン・マ ネージ メント・キャ リア領域	創成工学実践Ⅰ	2	演習	15		2					○			
	創成工学実践Ⅱ	2	演習	15				2						
	創成工学実践Ⅲ	2	演習	15				2						
	知的財産権概論	2	講義	15				2						
	経営工学序論	2	講義	15				2						
	経営工学	2	講義	15					2					
	生産工学	2	講義	15					2					
	ものづくり実践講義	1	講義	30			1							
	インターンシップA(注1)	1	実習					(1)(1) (注7)	(1)(1) (注7)					
	インターンシップB(注1)	2	実習					(2)(2) (注7)	(2)(2) (注7)					
	工業科教育法Ⅰ(注2)	2	講義	15				2						
工業科教育法Ⅱ(注2)	2	講義	15					2						
職業指導(注3)	4	講義	15					2	2					
倫理教育領域	工学倫理	2	講義	15				2			○			
グローバル 人材領域 (注4) (注5)	Global Political Economy	2	講義	15				2						
	Global Management:Asia and Development	2	講義	15				2						
	Globalization and Society	2	講義	15				2						
	Risk Management	2	講義	15				2						
	Intercultural Education	2	講義	15				2						
	国際キャリア教育	2	講義	15				2						
	International Career Seminar	2	講義	15				2						
	International Humanitarian Law in Theory and Practice	2	講義	15				2						
海外英語研修	4	演習	15				4							
日本語領域 (注6)	工業日本語基礎Ⅰ	1	演習	30				1						
	工業日本語基礎Ⅱ	1	演習	30					1					
	工業日本語応用	2	演習	30					2					
合 計			90				90							

注1:キャリア研修A, キャリア研修B, インターンシップA, インターンシップBは, いずれか1科目のみ履修できる。

注2:工業科教育法Ⅰ, Ⅱは卒業単位に含まない。

注3:職業指導は卒業単位に含まない。

注4:グローバル人材領域の科目は, 履修して一定の条件を満たすと"Learning+1"の修了証書を取得できる。

注5:グローバル人材領域の単位は, 4単位まで卒業単位に含めることができる。

注6:日本語領域の科目は, 原則として留学生を対象とする。

注7:同じ内容の授業を前期と後期に開講するので, いずれか一方を履修する。